

考(抄) 2022.10.15
ロープレライブ ぶり返り
シーズン6(6)

内田 絵美さん(42) 短大卒
夫(45)、長女(12)と3人暮らし
現在は専業主婦

解答用紙

受験者 氏名	アキちゃん
-----------	-------

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは結婚を機に退職し、14年間専業主婦として生活してきた。長女が中学生になると「タイミンク」で働いてほしいと思っていたものの、長いプランがあり不安を感じている。自分に合った仕事が見つかるか悩み相談した。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

- ① 専業主婦のために感じている不安や悩みについて、CLの気持ちに向き合い、最後まで傾聴できた点。
② CLが働きたいと思えているという思い込みから、働く事に対する問いかけを二回して、お感情に視点を向けられた点。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 CLの問題点は次の3点である。(1)専業主婦としての現状に対して感じている不安の原因への自己理解不足。(2)ノウハウについて、ご主人とのコミュニケーション不足。(3)ライフプランを見据えた中長期的なキャリアプラン形成ができていない。
② その根拠 (1)仕事に対してどうしたいかという欲求はないが、社会の接点がなく正しい気持ちで働く事を探求できないのではかと考えている点。(2)14年、ご主人に働かなくていいのではと言われてきた気持ちと、ご主人に伝えてはいる点。(3)長女が中学生になると働くという気持ちは持っているものの、働かなくていい理由や仕事内容についてはあまり考えていない点。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

この後は、14年間専業主婦として家庭を守ってきたCLと向き合いながら、これまでの思いを傾聴し、引き続き信頼関係の構築を図る。(1)CLが社会との接点がなく不安な気持ちと問いかけにより深層心理、不安な気持ちの原因が整理できる様、言語化してもらう。(2)ご主人との関係性を伺いながら、お長女が中学生になると「タイミンク」で働きたいと思ったのかを伝えつつ、今後のノウハウについてご主人とコミュニケーションをとっていただくよう促す。(3)目的興味や強み、ご自身の取り組む事等を整理して考えるために、キャリアプランシートの作成を提案する。そして、CLが現状に対して思っている不安が解消し、今後の中長期的なライフプランを考えた最適な意思決定ができる様に支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。